

写真で綴る

四十年誌



写真で綴る

40年誌

久万町合併40周年記念

久万町

愛媛県上浮穴郡久万町



写真で綴る

40年誌

久万町合併40周年記念

愛媛県上浮穴郡久万町

写真で綴る 40年誌

久万町合併40周年記念

目次

発刊のことば 久万町長 河野 修

久万町議会議長 恩地 繁

職員写真

●久万町役場職員 ●教育委員会職員

●町立病院職員

しあわせの基礎づくり

■ 町花・町木	3
■ 自然	4
■ 文化財	8
■ 行政・議会	10
■ 消防	18

働きがいのある町づくり

■ 農業	23
○水稲	23
○トマト	26
○ピーマン	28
○しいたけ	29
○農業構造改善事業	30
○県単独土地改良事業	35
■ 農業協同組合	37
■ 林業	38
○中予山岳流域林業活性化事業	38
○町有林	40
○広域基幹林道上林河之内線	44
○林業会社(株)いぶき	45
○久万林業まつり	48
○県林業試験場移転	50
○全国森林サミット in 久万高原	50

■ 森林組合	53
○久万広域森林組合誕生	53
■ 商工観光	55
○久万高原ふるさと旅行村	55
○久万高原天体観測館	56
○産地形成促進施設『やまなみ』	57
○久万高原ラグビー場	59
○まつり	60
○国民宿舎古岩屋荘	63
■ 商工会	64
○歴代会長	64
○総代会	64
○役員会	65
○街路灯	66
○商店街	66
○商工会	68

住みよい町づくり

■ 社会福祉	73
○NIKO NIKO 館	73
○特別養護老人ホーム 「久万の里」整備事業	76
■ 町立病院	79
■ あけぼの	83
■ 診療所	86
■ 保健センター	87
○育児教室「さくらんぼ」	88
○乳幼児学級「ぶちとまと」	88
■ 電算システム	89
■ 環境保全	90
■ 水道施設	93
○簡易水道	93
■ 汚水処理施設	101
■ 交通・通信	103
○町道整備事業	107
○久万高原ささゆり通信	111
○災害復旧事業	110
■ 住宅	112
○公営住宅建設事業	112
○特定公共賃貸住宅建設事業	112

■ 集 会 所	113
---------------	-----

香り高い文化の町づくり

■ 学 校 教 育	116
○明神小学校	116
○久万小学校	118
○畑野川小学校	120
○直瀬小学校	122
○父二峰小学校	124
○二名小学校	126
○久万中学校	128
○畑野川中学校	129
○直瀬中学校	130
○父二峰中学校	131
○統合中学校の歩み	132
○学校週5日制と 子ども達のクラブ活動	135
○まんまる木・星探検隊	137
■ 幼 児 教 育	140
○明神幼稚園	140
○久万幼稚園	142
○畑野川幼稚園	144
○直瀬幼稚園	146
○露峰へき地保育所	148
○二名へき地保育所	150
○家庭教育と幼児教育	152
○働く親のための学級	153
○乳幼児学級	154
■ 社 会 教 育	156
○生涯学習	156
○公民館と地域活動	166
○青少年教育	172
○青年教育	175
○婦人教育	177
○壮年教育	180
○高齢者教育	182
○P T A	184
○同和教育	185
○文化協会・活動	187
○図書館	190
○久万町生涯スポーツフェスティバル	192
○社会体育・生涯スポーツ	194
○屋内ゲートボール場スパークくま	201
○みどりのふるさと環境フォーラム	203
○環境美化ボランティア活動	204
■ 美 術 館	207
■ 年 表	215



ごあいさつ

久万町長 河野 修

新久万町が昭和34年に発足して早くも40周年を迎えました。

この40年間、戦後の農山村再建運動から今日に至る歲月、正に一瞬の思いのなかに多くの苦しみと喜び、そして夢を追うドラマがありました。

先人が築いてきたふるさとの歴史・伝統・文化・産業を受け継ぎ、これらを正しく発展させ、個性のあるまちづくりを懸命に進めてまいりました。私たちはこの豊かな資産を子孫に譲り渡していくべき責任を負っております。

今日の経済社会情勢を見るとき、戦後最悪といわれる経済不況、地球規模の環境問題、少子高齢化の進行、高度情報化の進展など様々な課題や急激な時代の変化に直面しております。

このような課題や、時代の変化に的確に対応しながら、まちの個性を発揮し「自然と共生する高原文化のまち」づくりを進めて行かなければなりません。

このたびの40年誌の発刊は、まちづくりの夢を形にと町民の皆様がご苦労された足跡をふり返し、30年誌編集その後の動きを記し、業績を称え、まちづくりの決意を新たにして、21世紀に大いに飛躍して欲しいと願っております。

おわりに本誌編集発刊に当たりご苦労になりました関係者の皆様に敬意と感謝を申し上げます。ごあいさつといたします。



発刊にあたって

久万町議会議長 恩 地 繁

久万町は町村合併促進法制定による動きの中で、昭和34年3月31日に川瀬村、父二峰村と美川村槇谷を合併し、早いもので40周年という大きな節目の年を迎えることになりました。40年といえば、人間に例えれば不惑の年であり立派な大人の年齢であります。

合併以来、緑豊かな自然に囲まれた久万町は、それぞれの時代に対応した取り組みにより着実に日々発展を続け、現在では中山間地域におけるまちづくりの先進的町村として注目を集めております。

これひとえに先人を始め皆様方のご指導やご協力の賜物であり、衷心から敬意を表しますとともに深く感謝を申し上げます。

21世紀も間近な今日、我が国は少子・高齢化、長引く景気低迷による日本列島総不況の時代を迎え、社会全般にわたる構造改革の必要性を迫られています。

このような中で、従来の中央集権体制から地方分権推進の時代を迎えて、地域に密着した市町村の果たす役割と責任はますます増大しております。また、市町村自らの判断と責任において何事も実施し得る体制をつくる必要があると言われております。

このような時に、過ぎ去った40年の節目の年を考えてみると、10周年に久万町誌、20周年に合併20年誌、30周年に写真で綴る30年誌、そしてこれらを補完した久万町誌増補改訂版が発刊されました。

これらの刊行書により久万町の足跡を振り返り、反省するとともに21世紀に向かって飛躍するための貴重な資料になると考えます。

40周年という節目の年に、「合併40周年記念誌」が発刊されることになり、心からお祝い申し上げますとともに、編集にあたられました関係者のご労苦に敬意を表します。

今後、「自然と共生する高原文化のまち」久万町の益々の発展をお祈り申し上げ、発刊のあいさつといたします。



久万町役場職員



教育委員会職員



町立病院職員